

A・B・C案の使いやすさや快適性など(定性的な要素)の検討

凡例  
[色]：庁舎    [色]：公民館機能拡充施設    [色]：共用部

①及び②の1～4は基本方針に記載の項目。下線は、基本方針から変更した箇所を示す。

| 配置イメージ                |  | A                                                                           | B                                                                                              | C                                                                                      |
|-----------------------|--|-----------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------|
|                       |  |                                                                             |                                                                                                |                                                                                        |
| ①国道への顔づくり             |  | ○ 国道に面して公民館が配置でき、それによって公民館の町民活動が国道から垣間見え、その賑わいが「新しい顔」となる                    | ○ 緑あふれるオープンスペースが「緑の庁舎」としての顔となる。また、オープンスペースの中に、新しい機能(WSで議論)を計画することも可能                           | △ 既存公民館側に建物が寄る配置となり、国道18号から遠くなりやすい。また、国道側にまとまりのある駐車場を計画せざるを得ず、湯川ふるさと公園との連続性がB案に劣る      |
| ②計画の自由度               |  | △ 分棟のため、エントランスや廊下、WC等の共用部を双方に計画する必要があり、スペースの合理化や双方の連携利用などの計画が難しい等、計画の制限を受ける | ◎ 新庁舎・公民館が一体のため、共用部(エントランス・廊下・WC等)の相互利用ができ、スペースの合理化が可能。それによって生まれるスペースを活かすこともでき、計画の自由度・柔軟性が最も高い | ○ 新庁舎・一部の公民館(2,500㎡分)は一体のため、計画の自由度・柔軟性は十分あるが、B案と比べるとやや劣る。また、公民館面積が小さくなるとスペースの合理化が難しくなる |
| 1. 平面計画の自由度・柔軟性       |  | △ 分棟のため、一度外に出る必要がある。ただし、庇を設けて接続させることで、雨に濡れずに往来できる。南北に細長く、庁舎から公民館への移動距離が長い   | ◎ 一体型のため、内部廊下での接続が可能。庁舎と公民館が近く移動距離を短くできる                                                       | ○ 新庁舎・一部の公民館は一体型のため、内部廊下での接続が可能。ただし、既存公民館とは2階連絡通路(屋内)での接続となる                           |
| 2. 庁舎と公民館の往来のしやすさ     |  | △ 分棟のため、施設間の相乗効果は生まれにくい                                                     | ◎ 一体型のため、「公民館活動が庁舎から見える」「オープンスペース等を相互利用できる」等、相乗効果が生まれやすい                                       | ○ 新庁舎・一部の公民館は一体型のため、相乗効果は生まれやすいが、B案と比べると劣る。また、公民館面積が小さくなると相乗効果は生まれにくい                  |
| 3. 庁舎と公民館の相乗効果の生まれやすさ |  | ◎ 分棟のため、明確な機能区分ができ、用途に合わせた運用がしやすい                                           | △ 一体型のため、明確な区分が形成しにくく、運用が煩雑になりやすい                                                              | ○ 「新庁舎・一部の公民館は一体」と「分棟の既存公民館」で構成されているため、機能区分は可能だが、A案と比べると、やや明確さに欠ける                     |
| 4. 庁舎と公民館の機能区分のしやすさ   |  | ○ 機能に合わせて2棟に別れており、配置しやすい                                                    | △ 庁舎機能と公民館機能の距離が近い場合、音・匂い対策の工夫が必要                                                              | ◎ 音・匂いが出る諸室を公民館改修部分へ配置することで対応可能                                                        |
| 5. 音・匂いが出る室の配置のしやすさ   |  | △ 北側にまとめることができるが、駐車場から公民館への移動距離が長い                                          | ◎ 北側にまとめることができ、建物へも近い                                                                          | ○ 病院北側と町道鶴溜線沿いに分散配置となるが、建物へは近い                                                         |
| ③駐車場(P)の配置            |  | ○ 病院と庁舎の間に広場を設けることが可能                                                       | ○ 平面が南北に延びることで、病院との間に広場を作ることが可能                                                                | ○ 配置を現公民館に寄せる必要があるが、病院との間に広場を作ることが可能                                                   |
| ④病院との関係               |  | △ 建物が西側に寄るため、眺望を確保しやすい配置。屋根形状により浅間山が見えないため、改善が必要                            | △ 一部の屋根の高さを抑えることで、山頂部が見えるが、改善が必要                                                               | △ 一部の屋根の高さを抑えることで、山頂部が見えるが、改善が必要                                                       |
| 1. 平面計画の自由度・柔軟性       |  |                                                                             |                                                                                                |                                                                                        |
| 2. 病院から浅間山への眺望        |  |                                                                             |                                                                                                |                                                                                        |